

# 大規模災害時は、むやみに移動を開始しない 帰宅困難に備えましょう

東日本大震災では、各地で多くの帰宅困難者が発生し、駅周辺では大きな混乱が生じました。大規模な災害が発生すると、公共交通機関が運行を停止し、帰宅が困難になる場合があります。しかし、徒歩での帰宅は火災や建物からの落下物により負傷する恐れがあるほか、救助活動の妨げになることがあります。 園防災課防災班 (☎内線 452)。

## 災害が発生したら

地震などの大災害発生時に、十分な情報がないまま徒歩帰宅を開始するのは大変危険です。災害時は、まず身の安全を確保し、できるだけ安全な場所にとどまり、落ち着いて正確な情報を収集しましょう。

## 大切な

### 「口元からの備え」

職場や外出先で災害が発生し帰宅が困難になった場合を想定して準備しておくことが大切です。徒歩での帰宅や一時的な避難に備え、必要な物資を準備しておきましょう。



いつもは快適な駅や道路も大勢が一斉に避難すると集団転倒の恐れが

▼交通機関の情報や道路の被害状況などを入手する  
▼周囲の状況などに応じて、どのような行動(帰宅、一時移動、待機など)が最も安全なのか判断し行動する

▼職場などにスニーカーや懐中電灯、手袋、飲料水や簡易食料を用意しておく  
▼家族などと安否確認方法や集合場所を話し合っておく  
▼携帯ラジオを用意しておく  
▼徒歩帰宅のために帰宅地図を作成しておく

▼帰宅経路やその付近のコンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ガソリンスタンドを確認しておく(災害時帰宅支援を受けられるため)

## 安否確認の方法は複数用意を

## 知っていますか? 災害時帰宅支援ステーション

千葉県を含む九都県市ではコンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ガソリンスタンドなどと災害時徒歩帰宅困難者支援のための協定を結んでいます。これらの店舗を「災害時帰宅支援ステーション」といい、災害時には、水、トイレ、情報、休憩所などの提供を受けることができます。



ガソリンスタンド

### このステッカーが目印です!



コンビニエンスストアなど

東日本大震災では、電話がつながりにくくなり、家族の安否を確認するため多くの人が勤務先などから徒歩で帰宅しました。災害発生直後は、電話のつながりにくい状況が続くので、災害時に有効な「災害用伝言ダイヤル1717(固定電話)や「災害用伝言サービス(携帯・パソコン)」を活用しましょう。また、災害発生時は、どの連絡手段が使えるかは実際に災害が起きてみないと分かりません。安否確認の方法は複数用意しておくことが大切です。



## まちの話題

### 地域で連携して文化財を守る

貴重な文化財を火災などの災害から守るため、市教育委員会では毎年1月26日の「文化財防火デー」に合わせて防災訓練を実施しています。

今年度は、県内最古の建造物として国重要文化財に指定されている角田地区の「栄福寺薬師堂」で、1月31日に消防署や地元消防団、地域住民などが連携して、通報訓練、搬出訓練、初期消火訓練などを行いました。

訓練は境内の山林から出火し、延焼の恐れがあると想定。区長が119番を通報すると、地域住民が消火器で初期消火。通報により地元消防団と印旛消防署が出動し、延焼を防ぐ一斉放水をしました。



火元に向けて行われた一斉放水の訓練

園生涯学習課文化班 (☎内線 545)。

## あたたかい善意に感謝 市がいただいた寄付を公表します

市では平成27年の一年間に、次のみなさんから寄付をいただきました。いただいた寄付は、まちづくりに活用していきます(順不同・敬称略)。

**寄付金** 印西市舞踊連盟、東京ガス(株)千葉支社、国際ソロプチミスト東京(千歳流)、ボランティアグループ松の実会、川崎英世(東京都)、深根敏子(木下東)、菊田完男(木下)、早川和子(木下東)、中田秀久(中央南)、亀形巖(成田市)、ほか匿名希望 48人。

**物品** (一) 藤本武弘育英会、(株)志陽堂、(一) 千葉県LPガス協会、東京ガス(株)千葉支社、日本医科大学看護専門学校、西の原保育園卒園児保護者会、大森保育園父母の会、木下保育園卒園対策委員会、木下保育園父母の会、内野保育園卒園対策委員会、もとの保育園卒園対策委員会、高花保育園卒園対策委員会、木刈保育園卒園対策委員会、木刈保育園父母の会、内野保育園保護者の会、原第2学童クラブ保護者会、大森学童クラブ保護者会、渡邊玲(発作)、近能喜弘(内野)、富田康子(木刈)。

## 力作ズラリ! 明るい選挙書き初め

子どもたちに、政治や選挙への関心を持ってもらおうと、毎年行っている「明るい選挙書き初め」(市選挙管理委員会・市明るい選挙推進協議会主催)の入賞者が決定しました。

小・中学校から1,548点(小学生の部1,148点、中学生の部400点)もの応募があり、厳正な審査の結果、金賞9点、銀賞18点、銅賞27点が選ばれました。金賞に選ばれたみなさんは、次のとおり(敬称略)。



**小学生の部** ●▶山口千乃(原小1年) ▶内村真悠子(滝野小2年) ▶中島愛梨(本笠第二小3年) ▶須藤鳳々(いには野小4年) ▶大野倫輝(いには野小5年) ▶井上美紀(小林北小6年)。  
**中学生の部** ●▶齋藤未緒(印西中1年) ▶小泉友佳理(船穂中2年) ▶田中光(小林中3年)。 園市選挙管理委員会事務局 (☎内線 442)。

今年も力のこもった作品が並びました

## 牧の原小 校章・校歌が完成

昨年4月に開校した牧の原小学校の校章と校歌が完成し、2月12日に発表会が行われました。

校章は当校の保護者でアートディレクターでもある奥山寿史さんがデザイン。未来の輝きを連想させる金色とだいたい色を基調に、児童が描いた学校のイメージを入れ込みました。校歌は印西市出身のシンガーソングライター、大野靖之さんが作詞・作曲を担当。歌詞に入れたい言葉や思いを児童から聞き取り、みんなが一つになるようにと手拍子も入っています。

発表会では、保護者や地域の人に校章と校歌を披露。全校児童で心を一つに校歌を斉唱しました。

やさしく響く歌声は、未永く歌い継がれていくことでしょう。 園学務課学務班 (☎内線 523)。



大野さん指揮のもと、新しい校章の前で校歌を披露しました